

所 属	教育委員会 特別支援教育課		
担当(係)名	特別支援学校整備担当	内線	3554

特別支援学校の計画的な整備

1 事業費	【財源内訳】	【主な用途】
1,790,961	国庫 247,050	委託料 45,121
【9月補正後789,619】	県債 1,429,600	(工事監督費等)
(前年度 753,919)	一般財源 114,311	工事請負費 1,737,524

2 背景・現状

平成18年3月に策定した「子どもかがやきプラン」に基づき、特別支援学校の教室不足の解消、通学時間の短縮等を図るため、計画的に特別支援学校を整備している。

- ・平成20年度開校

[岐阜本巣特別支援学校、海津特別支援学校、東濃特別支援学校可茂分教室]

- ・平成21年度開校予定

[揖斐特別支援学校、飛騨特別支援学校下呂分校]

3 事業目的

障がいのある幼児児童生徒が、就学前から卒業後まで、地域の中で力強く生きていくことができるよう、一人一人のニーズに応じた教育を推進するための教育環境を整備。

4 事業内容

	学校名	所在地及び工事・整備概要	21年度事業内容	開校供用予定時期	児童生徒数(見込み)
新設校	可茂特別支援学校(仮称)	美濃加茂市牧野地内 (県有牧野ふれあい広場内に新築) ・管理教室棟、体育館、プール等を整備	造成工事 建築工事	H23.4	180名程度
既設校	恵那特別支援学校	恵那市岩村町地内に一括移転 (恵那南高校岩村校舎を改修活用) ・既存施設(管理教室棟、体育館等)を有効活用 ・新館棟及びプールを新設	建築工事	H22.4	120名程度
	岐阜本巣特別支援学校	岐阜市西秋沢地内 ・北館3階に特別教室(木工室・縫製室等6室)、普通教室(2室)、職員室を整備	実施設計 建築工事	H22.4	180名程度

(款)10教育費 (項)6特別支援教育費 (目)(3)学校建設費
(明細書事業名) 子どもかがやきプラン推進事業費
特別支援学校施設整備事業費(学校建設事業費)